

いつもお世話になっています。サン・フロアホームの東です。1月もあっという間に終わり2月になりました。2月4日は立春です。暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続きます。風邪を引かないように暖かくしましょう。床暖房もまだまだ大活躍です。さて、今月からスタッフの紹介をします。まず最初は営業の吉川からです。



こんにちは。営業グループの吉川です。いよいよ私のコーナーが始まりました。タイトルは「よっちゃんの巻」!! 私のあだ名から付けました。昔からそう呼ばれ、小さい頃は「ちゃん」が付いていると女みたいでいやじゃ。」と嫌っていた時期もありました。しかしこの年になると、普通のサラリーマンのおっさんが「よっちゃん」と呼ばれること、「よし」が付く名前の特権ですね。とても気に入っています。これからは私のことを「よっちゃん」と呼んで下さい。照れながら喜びますから～

スタッフ紹介 よっちゃんの巻

名 前	吉川 喜則(きっかわ よしのり)
生 年 月 日	昭和45年09月20日
血 液 型	O型 両親もO型 いつの世代からO型なのかな?
家 族 構 成	妻、娘1人、息子1人 ちなみに妻もO型。あ! O型だらけだ。
出 身 地	賀茂郡豊栄町(今は東広島市になっちゃってます。)
出 身 校	広島工業高校 建築課卒
お 酒	今は寒いから熱燗がおいしいね。白牡丹が好きです。
趣 味	家族で行くオートキャンプ。 今年こきダッチオーブンがほしいな。
読 書	ミステリー小説がすきです。 本屋で平積みされていると気になります。 でも新書のハードカバーは高いから買えません。
音 楽	今のやつはよく分からない。 80、90'Sの洋楽がやっぱりいいね。

st.Valentine's day

炊飯器で簡単 『ガトーショコラ』

材 料

チョコレート……1枚(70g)
バター………50g
(マーガリンでもOK)
ブランデー ……大さじ2
(なくても可)
純ココア………大さじ3
から5
生クリーム……大さじ3
(牛乳でも)
卵 ……………3個
砂糖 ……………大さじ7
小麦粉…………大さじ6

- ①耐熱皿にチョコを割り入れ、バターを入れて、レンジで2分チンしてよく混ぜる。溶けたらブランデーを入れる。
- ②小麦粉以外の他の材料をミキサーに入れ、よく混ぜる。(少し泡立つくらいでOK!)
- ③炊飯器に入れて早炊きボタンをオン! 炊飯が終了したら再度早炊きボタンを押し、続けて炊飯します。(合計2回)お皿に移し乾燥防止にラップをし、そのまま冷やす。



※我が家には3歳の息子がいるので、ブランデーなしココア大さじ3で作りました。主人も息子も大絶賛!

皆様こんにちは。サン・フロアホームの安東と申します。もうすぐバレンタインデーですね! 私の今年の目標は「料理のレパートリーを増やす」ということで早速ケーキを作ってみました。準備はたったの30分! 後は炊飯器におまかせの簡単レシピのご紹介です。

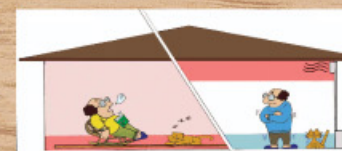
床暖房まめ知識 床暖房のある部屋ってどうして暖かく感じるの?

床暖房のある部屋ってどうして暖かく感じるのでしょうか。私たちは、日常、暖かさを測る尺度として「温度」ばかりを重視する傾向がありますが、その考え方は、実は間違っています。

人間が暖かいと感じるのには、温度と輻射熱のバランスが大切なのです。(輻射熱とは、遠赤外線熱線により直接伝わる熱のことです。)たとえば、冬、戸外で日なたぼっこをしている時、外気温が低くても、太陽光線を体に浴びている限り寒く感じないのは、人間が暖かさをを感じるのに必要なのは「温度」ばかりではないことの、なによりの証拠です。輻射熱の量が少ないときは室温を上げなければ暖かく感じず(たとえば温風暖房)輻射熱の量が多い時は室温が低くても暖かく感じる(床暖房)ということなのです。

室温主体の温風暖房は、輻射熱がほとんど期待できないため、通常、23℃ぐらいの室温が保てないと寒く感じるようになりますが、輻射熱主体の床暖房などは、16℃程度の室温があれば残りは、低い表面温度をもつ広い床面積からの輻射熱で充分暖かいと感じるわけですね。また、室温を上げることに重きをおく対流暖房の場合、暖められた空気は上昇気流になって天井付近ばかりを暖めてしまうので、どうしても上下の温度差がつきやすく、頭ばかりのぼせて足が寒いという状態になります。

人間は、足さず暖かければ、かなりの低い室内温度にも耐えられますが、逆に足もとが寒いと室内温度がかなり高くても寒く感じるのです。同じ室温だと床暖房のある部屋はない部屋より暖かいと言えます。



えー! 牛に 床暖房?

世羅町にある「みのり牧場」さんで、牛舎の床に床暖房を入れました。コンクリートの床の中に温水パイプを埋め込んで、灯油でお湯をわかして床を暖めます。なんと贅沢な牛じゃな。今年は丑年じゃけえ大切にするんかの～。とか思いませんか。そこで、場長さんに話を聞いてみました。



コンクリートに埋まる前の写真です
白いのが温水パイプです。

みのり牧場 西大田場長さんの話

当牧場では、2年前初めて哺育専用牛舎にサンフロアさんの床暖房を取り入れました。

「子牛は腹を冷やすのが一番いけないのじゃ」と杜長の一言が発端でした。

当時は「ウシに床暖房は、おそろく近県では無いじゃろう?」とのことで、設定温度?暖房時間?ランニングコスト?等々相談相手も事例もなく、半信半疑・手探り状態でのスタートでした。

もちろん初期投資としての費用はかかりますが、子牛たちの体温低下をもたらし疾病等も減り、治療負担低下・光熱費も軽減!!と、メリットのある設備であると確信し導入しました。現在2舎目も施工中です。

導入のきっかけは「牛も寒くなると風邪をひき、ひどくなると肺炎になり特に仔牛は弱いので最悪死んでしまうこともあります。そのため、ジェットバーナーみたいに大きいストーブを使っていたが、もっと良い物をということで床暖房を採用した。」と、牛に対する熱い思いを持った西大田場長さんに伺いました。

今回増設と言うことで、床暖房の良さを実感していただいた事を大変うれしく思っています。

実際、寒い地域では豚舎や鶏舎には採用されています。また動物園にも採用されておりキリン・ゾウ・クロサイ・マレーバク等床暖房を愛用している動物も多いです。

サン・フロアホーム株式会社

広島市安芸区矢野東4-13-10

082-888-5137

082-888-5243

sanfuroa@d1.dion.ne.jp

よっちゃんが新聞

2009・2
Vol.2